

統計の眼

一九九七年アメリカ農業センサス
一九九七年農業センサスが発表された。前回のセンサスが一九九二年であったので、その間五年間のアメリカ農業の変化を把握できることになる。ここでは、簡単に概略についてまとめてみた。

まず、農場数(販売額千ドル以上)は一九九二年農場と一九九二年よりも一・三万農場ほど減少している。一九八七年から一九九二年までの農場減少数(約一五万農場)、一九八七年から一九九二年までの農場減少数(約一五万農場)と比較すると、減少率は大きく低下している。農場の定義に変更がないので純粋に経済的要因によるものと予想されるが、詳細についてはさらなる分析が必要である。

農産物販売規模別農場数の比率を比較すると、大規模層への集中化傾向は依然として続いている(表)。たとえば、一九九二年と一九九七年の販売規模別農場数を比較すると、各層において農場数が減少しているにもかかわらず、二五万ドル以上層では逆に農場数が増加している。

また、販売額をみるとそのような傾向はさらに顕著である。販売規模別の農産物販売額をみると、五〇万ドル以上層(約六・九万農場で総農場数の三・六%)の販売額が総販売額の五七%を占めている。一九八七年、一九九二年の数値三八・二%、四五・九%と比べると大幅に増加している。

さらに、五〇万ドル以上層のなかみについてみると興味深い。最大規模層である五〇万ドル以上層をみると、農場数はわずか三〇〇〇足らずであるが、総販売額に占める比率は、二〇%にものぼる。一九九二年の同規模層の比率が一七・三%であっただけに、大規模層への集中化は進んでいる。

このような大規模化が近年の農産物の価格低下によつてどのような影響を受けているのか、今度の課題である。(大江)

表 規模別農場数と農産物販売額の構成比

(単位: %)

	農場数		農産物販売額構成比	
	1992年	1997年	1992年	1997年
合計	1,925,300	1,911,859	100.0	100.0
50万ドル以上	46,914	68,794	45.9	56.6
25万～50万ドル	78,546	87,777	16.5	15.5
10万～25万ドル	208,405	189,417	20.1	15.3
4万～10万ドル	248,532	211,669	10.0	7.0
2万～4万ドル	204,319	179,116	3.6	2.6
1万～2万ドル	232,067	212,120	2.0	1.5
1万ドル未満	906,517	962,966	1.9	1.5

(注) 1997、Census of Agriculture, USDA.